



那賀町立相生小学校

あいおい

令和5年度学校便り

NO.32

2024.2.2発行

発行責任者

谷 多美子

一 参観日一

本年度最後の参観日にご参加いただきありがとうございました。保護者の方にも参加いただいたり、拍手をおくっていただいたり温かいエネルギーに満ちあふれた時間となりました。今年度も学校行事や研究会などでたくさんの来校者の方に参観いただきましたが、子どもたちにとっては保護者の方に学校での様子を見ていただくことが一番の励みになります。感じた成長の姿をまたお子様に伝えていただければ幸いです。

1年生をふりかえって



子どもらしい視点で入学してからの自分の成長を発表していました。カルタでは、お家の人にいいところをみてもらおうとがんばっていました。

2年・大きくなった自分のことを調べよう



生まれてからの自分の成長を発表し、互いの成長を共有しました。その後、できるようになったことを友達やお家の人にひろうしました。

3年・防災リュックを作ろう



物品を比較したり、選択した理由を考えたりしながら、災害時に役立つ避難リュックをグループで話し合いました。

4年・未来年表を作ろう



ワークシートに自分の「未来」を書き、その後、グループで発表し合いました。楽しい質問と応答が行き交いました。

5年生この一年



一年間をふりかえり楽しかった思い出や係の発表、みんなでのダンス、そして最後には6年生に向けて一人一人が決意を発表しました。

6年・未来の那賀町について



那賀町の課題をふまえて、他の自治体の事例を参考に提案していました。行政の方にも見ていただきたいほど、素晴らしい提案でした。

相生中学校体験入学



29日(月)相生中学校体験入学があり、6年生14名が参加しました。中学生の発表を聞いて質問をするとき、腕の角度がすでに相生中学校伝統の「右手45度」になっていました。横一列に並んだ6年生の背中がずいぶん大きくなったことを感じました。小学校と異なる環境に進むことに不安もあると思いますが、相生小学校の最高学年として共に過ごした仲間といっしょなら心強いと思います。